

岩手県内太平洋沿岸部訪問看護ステーションの被害状況（平成23年4月3日現在）

岩手県訪問看護ステーション連絡協議会副会長高橋様より情報提供

|          |   |
|----------|---|
| 野田村、田野畑村 | 地域の被害は甚大。訪問看護ステーションが無い地域のため被害状況未確認。   |
| 久慈市      | 訪問看護ステーションは被害小  |
| 宮古市      | 事務所は被災なし。利用者が被害にあったり遺体で見えたりしている。4箇所の訪問看護ステーションは車両を津波に流され訪問に支障があるものの、設置主体からの支援があり何とか業務再開している。<br>(医療法人設置主体である訪問看護ステーションは、欲しいものや困っている事が少ない様子) |
| 釜石市・山田町  | 2箇所の訪問看護ステーションは全て事務所が流され、車両も18台中10台流された。釜石市では市の公用車が無い為訪問看護ステーションが貸し出している。業務再開準備を釜石事務所から始め、新事務所を借りて請求ソフトを発注している状況。                           |
| 大槌町      | 訪問看護ステーションの被害はなし。<br>設置主体のデイサービスや支援物資の運送に訪問車両が使われて思うように訪問に使用できない。スタッフの家族が被災し出勤できない状況あり。   |
| 大船渡市     | 訪問看護ステーションA：50人の利用者が震災後半分以下に減少。スタッフの家族が被災し出勤できない状況。現在実働スタッフ2名で10数名の利用者を訪問している。<br>訪問看護ステーションB：事務所が津波に流された。本部から物品の支援を受け、新しい事務所を借り業務再開予定。     |
| 陸前高田市    | 訪問看護ステーションA：事務所は被災なし。訪問看護師の身内が行方不明。固定電話が通じない。訪問看護ステーション業務再開できているか確認できず。<br>訪問看護ステーションB：事務所や車両が流された。   |